

時	Part ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	扉 7 Part 1 8-9	●扉の写真から必要な情報を読み取り, 事実や考えたことなどを伝え合う。 ①本文を読む前に質問に答えながら既知の事実や知識を整理し, 課の目標を確認する。 ●現在完了形(経験用法)の肯定文の構造を理解し, 本文の要点や概要を捉える。 ②Target 1 の現在完了形(経験用法)の肯定文の意味や働きを理解する。 ③Words の新出語句を確認し, 本文の要点や概要を捉え, 適切な発音で本文を音読する。 ④Listen の活動をし, 答えとその答えを選んだ理由を全体で確認する。	①教科書の質問以外についても尋ね合う。 ③Notes の raw eggs にまつわる食文化の違いを参照。
2	Part 1 8-9	●現在完了形(経験用法)の肯定文を使って, 表現したり伝え合ったりする。 ①新出語句を確認し, 本文で現在完了形を復習し, 本文の要点や概要を確認する。 ②Practice をペアで行い, それぞれの人が経験したことを言う。 ③Use の①をペアで行い, ②で①で言ったことに感想などを加えて書く。	③Tool Box の表現や p.119 Word Box 1 の表現を参照。
3	Part 2 10-11	●現在完了形(経験)の疑問文や否定文の構造を理解し, 本文の要点や概要を捉える。 ①Target 2 の現在完了形(経験)の疑問文や否定文の意味や働きを理解する。 ②Words の新出語句を確認し, 本文の要点や概要を捉え, 適切な発音で本文を音読する。 ③Listen の活動をし, 答えとその答えを選んだ理由を全体で確認する。	②Notes の vegetarian 参照。
4	Part 2 10-11	●現在完了形(経験)の疑問文や否定文を使って, 表現したり伝え合ったりする。 ①新出語句を確認し, 本文で現在完了形を復習し, 本文の要点や概要を確認する。 ②Practice をペアで行い, 絵のことをしたことがあるかどうかを尋ね合う。 ③Use の①をペアで行い, ②で①で分かった友だちのことを書く。	②p.119 Word Box 1 の表現も参照。
5	Part 3 12-13	●現在完了形(完了用法)を用いた文の構造を理解し, 本文の要点や概要を捉える。 ①Target 3 の現在完了形(完了用法)を用いた文の意味や働きを理解する。 ②Words の新出語句を確認し, 本文の要点や概要を捉え, 適切な発音で本文を音読する。 ③Listen の活動をし, 答えとその答えを選んだ理由を全体で確認する。	②Notes の Muslim 参照。
6	Part 3 12-13	●現在完了形(完了用法)を用いた文を使って, 表現したり伝え合ったりする。 ①新出語句を確認し, 本文で現在完了形を復習し, 本文の要点や概要を確認する。 ②Practice をペアで行い, 絵を見て 30 分前と今の状態を言う。 ③Use の①をペアで行い, ②で①で相手が伝えたことを書く。	
7	RT 14-15	●ハラール・フードについての文章を読んで, 要点や概要を捉える。 ①本文のタイトルから要点を予想し, 本文を読んで確認する。 ②Words の新出語句を確認し, 各段落にタイトルをつけて要点を捉える。 ③概要を捉えるために, 本文内容を表にまとめたり, マッピングを作成したりする。	③本文内容をまとめたものを要約する際に役立てる。
8	RT 14-15	●ハラール・フードについての文章の概要を確認し, 自分の経験や知識を話す。 ①新出語句を確認して本文を読み, Understanding 1 と 2 を行い要点と概要を復習する。 ②内容を整理した表などを使い, 本文を要約して伝え合う。 ③Understanding 3 で, 自分が知っている外国の食文化についての知識や経験を整理し, 簡単な語句や文を用いて複数のペアで話す。	③ペアの相手を複数回変えることで話す内容の完成度が高くなるように工夫したい。
9	EY 16	●好きな食べ物と苦手な食べ物についての経験を整理し, 簡単な語句や文を用いて発表する。 ①Step 1 チェンの発表を聞いて, 要点と概要を捉える。 ②Step 2 自分の好きな食べ物と苦手な食べ物について, 情報を整理して書く。 ③Step 3 2 で書いたことを複数のペアで発表し, 質問を受けてそれに答える。	②Tool Box と p.119 Word Box 2 の食べ物や味覚表現を参照。
後日		パフォーマンステスト: ・本文あるいは RT の文章の内容を要約して発表する。 ・自分の好きな食べ物, 苦手な食べ物についてのやり取りを教師あるいは友だちと行う。 ペーパーテスト: ・現在完了形を用いた文の構造の理解を基に, 初見の文章を読み要点や概要を捉える。 ・現在完了形を用いた文の構造の理解を基に, 好きな食べ物, 苦手な食べ物について詳しく説明する文章を書く。	・パフォーマンステストは, いくつかのユニットで学習したテーマをあらかじめ示しておき, そのうちの 1 つを学期に一度実施する。

Book 3 p.18 Let's Talk 1 食事 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	18	<p>●食事の場面で、簡単な語句や文を用いて即興で食べ物をすすめたり、それに応じたりする。</p> <p>①本文を見ないでモデル対話を聞き、聞き取った要点と場面の概要を確認する。</p> <p>②本文を読んで聞き取った内容と比較して確認する。</p> <p>③新出語句と重要表現の意味や働きを確認した後、モデル対話を聞きながら本文を読む。</p> <p>④Step 1 発音やイントネーションなどに気をつけながらモデル対話を練習し、ペアになって対話をする。</p> <p>⑤Step 2 ペアになり、モデル対話を参考にして絵の中から好きなものを選んですすめたり、それに応じたりする。p.119 Word Box 2 の食べ物や味覚の表現, Notes や Tool Box の表現を取り入れてスムーズに対話ができるようにしたい。</p>	<p>①複数回聞き、友だちと聞き取った語句や文を共有してクラスで確認する。</p> <p>④ペアをかえて複数回練習する。</p> <p>⑤ペアを複数回かえ、すすめるものや味覚表現を変えて対話をする。</p>
後日		<p>パフォーマンステスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初見の食卓の絵を用いて、教師あるいは友だちと即興で対話をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学期中に学習したいくつかの Let's Talk のテーマをあらかじめ示しておき、そのうち任意の1つを学期末に行う。

時	Part ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	扉 19 Part 1 20-21	●扉の写真から必要な情報を読み取り, 事実や考えたことなどを伝え合う。 ①本文を読む前に質問に答えながら既知の事実や知識を整理し, 課の目標を確認する。 ●現在完了形(継続用法)を用いた文の構造を理解し, 本文の要点や概要を捉える。 ②Target 4 の現在完了形(継続用法)の文の意味や働きを理解する。 ③Words の新出語句を確認し, 本文の要点や概要を捉え, 適切な発音で本文を音読する。 ④Listen の活動をし, 答えとその答えを選んだ理由を全体で確認する。	①教科書の質問以外についても尋ね合う。
2	Part 1 20-21	●現在完了形(継続用法)を用いた文を使って, 表現したり伝え合ったりする。 ①新出語句を確認し, 本文で現在完了形を復習し, 本文の要点や概要を確認する。 ②Practice をペアで行い, どれだけの期間どのようなことが続いているのか話す。 ③Use の①をペアで行い, ②で①で言ったことを, 情報を加えて書く。	
3	Part 2 22-23	●現在完了形(How long ~?)の構造を理解し, 本文の要点や概要を捉える。 ①Target 5 の現在完了形(How long ~?)の意味や働きを理解する。 ②Words の新出語句を確認し, 本文の要点や概要を捉え, 適切な発音で本文を音読する。 ③Listen の活動をし, 答えとその答えを選んだ理由を全体で確認する。	・oo のつづりには <u>look</u> と <u>roof</u> のように 2 種類の発音あることに注意。
4	Part 2 22-23	●現在完了形(How long ~?)を用いた文を使って, 表現したり伝え合ったりする。 ①新出語句を確認し, 本文で現在完了形を復習し, 本文の要点や概要を確認する。 ②Practice をペアで行い, それぞれの人が絵のことをどれくらいしているか尋ね合う。 ③Use の①をペアで行い, ②で①で話したことを, 情報や感想を加えて書く。	③Tool Box の表現を参照。
5	Part 3 24-25	●現在完了形進行形を用いた文の構造を理解し, 本文の要点や概要を捉える。 ①Target 6 の現在完了形進行形を用いた文の意味や働きを理解する。 ②Words の新出語句を確認し, 本文の要点や概要を捉え, 適切な発音で本文を音読する。 ③Listen の活動をし, 答えとその答えを選んだ理由を全体で確認する。	②Notes の ultrasonic sound を参照。
6	Part 3 24-25	●現在完了形進行形を用いた文を使って, 表現したり伝え合ったりする。 ①新出語句を確認し, 本文で現在完了進行形を復習し, 本文の要点や概要を確認する。 ②Practice をペアで行い, 絵の人が何をどれだけの期間しているのかを言う。 ③Use の①をペアで行い, ②で①で言ったことを, 情報を加えて書く。	
7	RT 26-27	●野生動物の通り道についての文章を読んで, 要点や概要を捉える。 ①本文のタイトルから要点を予想し, 本文を読んで確認する。 ②Words の新出語句を確認し, 各段落にタイトルをつけて要点を捉える。 ③概要を捉えるために, 本文内容を表にまとめたり, マッピングを作成したりする。	③本文内容をまとめたものを要約する際に役立つ。
8	RT 26-27	●野生動物の通り道についての文章の概要を確認し, 道路での野生動物保護についてのアイデアを話す。 ①新出語句を確認して本文読み, Understanding 1 と 2 を行い, 要点と概要を復習する。 ②内容を整理した表などを使い, 本文を要約して伝え合う。 ③Understanding 3 で, 道路での野生動物保護の方法についてのアイデアを整理し, 簡単な語句や文を用いて複数のペアで話す。	③ペアの相手を複数回変えることで話す内容の完成度が高くなるように工夫したい。
9	EY 28	●動物や植物を育てた体験を整理し, 簡単な語句や文を用いて発表する。 ①Step 1 アオイの体験の発表を聞いて, 要点と概要を捉える。 ②Step 2 植物や動物を育てた体験を整理し, 体験の具体的な内容とその感想を書く。 ③Step 3 2 で書いたことを複数のペアで発表し, 質問を受けてそれに答える。	②Tool Box の表現と p.120 Word Box 3 の植物や動物の名前を参照。
後日		パフォーマンステスト: ・本文あるいは RT の文章の内容を要約して発表する。 ・道路での野生動物保護アイデアについてのやり取りを教師あるいは友達ちと行う。 ペーパーテスト: ・現在完了形を用いた文の構造の理解を基に, 初見の文章を読み要点や概要を捉える。 ・現在完了形を用いた文の構造の理解を基に, 道路での野生動物保護のアイデアについて説明する文章を書く。	・パフォーマンステストは, いくつかのユニットで学習したテーマをあらかじめ示しておき, そのうちの 1 つを学期に一度実施する。

Book 3 p.30-31 Target のまとめ ① 現在完了 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	30-31	<p>●現在完了形とそれを使った表現, 現在完了形の3つの用法について理解する。</p> <p>①表にある現在完了形を, 例文を使って確認する。Unit 1 に戻って現在完了(経験用法), 現在完了(完了用法), Unit 2 に戻って現在完了(継続用法)(How long~?), 現在完了進行形, それぞれの肯定文や否定文, 疑問文とその答えを探して文の構造と意味を確認する。</p> <p>②Let's try の例をペアで読み, 表にある表現が会話中でどのように機能しているか確認する。</p> <p>③Let's try の例を参考に, 長い間, 続けていることについてペアで会話する。</p>	②文脈の中で機能を確認するようにする。
2	30-31	<p>●現在完了形とそれを使った表現, 現在完了形の3つの用法について理解し, 関心のある事柄について情報交換するために, 長い間続けていることについて, 簡単な語句や文を用いて伝え合う。</p> <p>①各 Unit で現在完了形の3つの用法がどのように用いられているかを再度確認し, 3つの用法を使って自分で例文を作る。友だちやクラスで共有する。</p> <p>②Let's try の例を参考に, ペアで会話を作り, ほかのペアやクラスで共有する。</p> <p>③Let's try の例を参考に, 長い間続けていることについて複数のペアで会話する。</p>	<p>②文脈の中で機能を確認するようにする。</p> <p>③ペアは何回かかえて複数回会話できる機会を持つ。回数を経るうちに何も見ずに, スムーズに対話できるようにする。</p>
後日		ペーパーテスト	

Book 3 p.32 Let's Talk 2 体調 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	32	<p>●病院での診察の場面で, 簡単な語句や文を用いて即興で症状を尋ねたり, それに的確に答えたりする。</p> <p>①本文を見ないでモデル対話を聞き, 聞き取った要点と場面の概要を確認する。</p> <p>②本文を読んで聞き取った内容と比較して確認する。</p> <p>③新出語句と重要表現の意味や働きを確認した後, モデル対話を聞きながら本文を読む。</p> <p>④Step 1 発音やイントネーションなどに気をつけながらモデル対話を練習し, ペアになって対話をする。</p> <p>⑤Step 2 ペアになり, モデル対話を参考にして症状を尋ねたり, Tool Box の表現を用いて示された症状を的確に伝えたりする。p.120 Word Box 4 にある症状を表す表現や体の部位を参考にして, 様々な症状を伝えられるようにしたい。</p>	<p>①複数回聞き, 友だちと聞き取った語句や文を共有してクラスで確認する。</p> <p>④ペアをかえて複数回練習する。</p> <p>⑤ペアを複数回かえ, 症状を変えて対話をする。</p>
後日		<p>パフォーマンステスト</p> <p>・症状の種類, 具合の悪い期間を初見の情報に置き換えて, 教師あるいは友だちと即興で対話をする。</p>	・学期中に学習したいいくつかの Let's Talk のテーマをあらかじめ示しておき, そのうち任意の1つを学期末に行う。

時	Part ページ	ねらい(●), 言語活動(丸数字)	留意点
1	扉 33 Part 1 34-35	●扉の写真から必要な情報を読み取り, 事実や考えたことなどを伝え合う。 ①本文を読む前に質問に答えながら既知の事実や知識を整理し, 課の目標を確認する。 ●間接疑問文(know where ~)の構造を理解し, 本文の要点や概要を捉える。 ②Target 7の間接疑問文(know where ~)の意味や働きを理解する。 ③Wordsの新出語句を確認し, 本文の要点や概要を捉え, 適切な発音で本文を音読する。 ④Listenの活動をし, 答えとその答えを選んだ理由を全体で確認する。	①教科書の質問以外についても尋ね合う。 ③Notesのatomic bombを参照。
2	Part 1 34-35	●間接疑問文(know where ~)を使って, 表現したり伝え合ったりする。 ①新出語句を確認し, 本文で間接疑問文を復習し, 本文の要点や概要を確認する。 ②Practiceをペアで行い, 自分が絵のことを知っているか知らないかを言う。 ③Useの①をペアで行い, ②で①のやり取りで分かったことを書く。	
3	Part 2 36-37	●間接疑問文(tell me who ~)の構造を理解し, 本文の要点や概要を捉える。 ①Target 8の間接疑問文(tell me who ~)を用いた文の意味や働きを理解する。 ②Wordsの新出語句を確認し, 本文の要点や概要を捉え, 適切な発音で本文を音読する。 ③Listenの活動をし, 答えとその答えを選んだ理由を全体で確認する。	②Notesの佐々木禎子さんとp.43のMore Informationを参照。
4	Part 2 36-37	●間接疑問文(tell me who ~)を使って, 表現したり伝え合ったりする。 ①新出語句を確認し, 本文で間接疑問文を復習し, 本文の要点や概要を確認する。 ②Practiceをペアで行い, 絵の台詞をCould you tell meに続けて言う。 ③Useの①をペアで行い, ②で①で尋ねたことを書く。	
5	Part 3 38-39	●疑問詞+to+動詞の原形を用いた文の構造を理解し, 本文の要点や概要を捉える。 ①Target 9の疑問詞+to+動詞の原形を用いた文の意味や働きを理解する。 ②Wordsの新出語句を確認し, 本文の要点や概要を捉え, 適切な発音で本文を音読する。 ③Listenの活動をし, 答えとその答えを選んだ理由を全体で確認する。	
6	Part 3 38-39	●疑問詞+to+動詞の原形を用いた文を使って, 表現したり伝え合ったりする。 ①新出語句を確認し, 本文で疑問詞+to+動詞の原形を復習し, 本文の要点や概要を確認する。 ②Practiceをペアで行い, 絵について知っているかどうかを尋ね合う。 ③Useの①をペアで行い, ②で①で分かったことを書く。	③Tool Boxの表現を参照。
7	RT 40-41	●「語り部」についての文章を読んで, 要点や概要を捉える。 ①本文のタイトルから要点を予想し, 本文を読んで確認する。 ②Wordsの新出語句を確認し, 各段落にタイトルをつけて要点を捉える。 ③概要を捉えるために, 本文内容を表にまとめたり, マッピングを作成したりする。	③本文内容をまとめたものを要約する際に役立てる。
8	RT 40-41	●「語り部」についての文章の概要を確認し, 自分が感じたことや岡田さんや山岡さんに尋ねたいことを話す。 ①新出語句を確認して本文読み, Understanding 1と2を行って要点と概要を復習する。 ②内容を整理した表などを使い, 本文を要約して伝え合う。 ③Understanding 3で, 自分が感じたことや岡田さんや山岡さんに尋ねたいことを整理し, 簡単な語句や文を用いて複数のペアで話す。	③ペアの相手を複数回変えることで話す内容の完成度が高くなるように工夫したい。
9	EY 42	●被爆体験者の話について読んだ感想を伝え合う。 ①Step 1 ソラの感想を聞いて, 要点と概要を捉える。 ②Step 2 岡田さんの話を読んで, 感じたことやその理由, 意見を整理して書く。 ③Step 3 2で書いたことを複数のペアで発表し, 質問を受けてそれに答える。	②Tool Boxの表現を参照。
後日		パフォーマンステスト: ・本文あるいはRTの文章の内容を要約して発表する。 ・被爆体験者の話について読んだ感想のやり取りを教師あるいは友だちと行う。 ペーパーテスト: ・間接疑問文, 疑問詞+to+動詞の原形を用いた文の構造の理解を基に, 初見の文章を読み要点や概要を捉える。 ・間接疑問文, 疑問詞+to+動詞の原形を用いた文の構造の理解を基に, 被爆体験者の話について読んだ感想文を書く。	・パフォーマンステストは, いくつかのユニットで学習したテーマをあらかじめ示しておき, そのうちの1つを学期に一度実施する。

Book 3 p.44 Let's Talk 3 道案内 1 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	44	<p>●旅行で訪れた駅の場面で、簡単な語句や文を用いて即興で訪れたい場所への行き方を尋ねたり、電車での行き方や乗り換え方を答えたりする。</p> <p>①本文を見ないでモデル対話を聞き、聞き取った要点と場面の概要を確認する。</p> <p>②本文を読んで聞き取った内容と比較して確認する。</p> <p>③新出語句と重要表現の意味や働きを確認した後、モデル対話を聞きながら本文を読む。</p> <p>④Step 1 発音やイントネーションなどに気をつけながらモデル対話を練習し、ペアになって対話をする。</p> <p>⑤Step 2 ペアになり、モデル対話を参考にして路線図から自由に行き先を選び、即興で対話をする。</p>	<p>①複数回聞き、友だちと聞き取った語句や文を共有してクラスで確認する。</p> <p>④ペアをかえて複数回練習する。</p> <p>⑤ペアを複数回変え、行先を変えて対話をする。</p>
後日		<p>パフォーマンステスト</p> <p>・ Step 2 の路線図または初見の路線図と名所の絵を用いて、教師あるいは友だちと即興で対話をする。</p>	<p>・学期中に学習したいいくつかの Let's Talk のテーマをあらかじめ示しておき、そのうち任意の1つを学期末に行う。</p>

Book 3 p.45 Let's Listen 1 機内放送 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	45	<p>●機内放送で使われる語句の意味や働きを理解し、離陸時や到着時の機内アナウンスを聞いて必要な情報を聞き取る。</p> <p>①Words で新出語句を確認し、口頭で練習する。</p> <p>②1. 離陸するときのアナウンスを聞き取り、必要な情報を書く。</p> <p>③聞き取った情報をペアやグループで確認し、その後もう一度聞き取る。</p> <p>④2. 着陸するときのアナウンスを聞き取り、必要な情報を書く。</p> <p>⑤聞き取った情報をペアやグループで確認し、その後もう一度聞き取る。</p> <p>●意味のまとまりごとの区切りに注意して文を音読する。</p> <p>⑥発音コーナー①で、意味のまとまりごとに区切って発音することを確認し、1と2を読んでみる。</p> <p>⑦1. 離陸するときと2. 着陸するときのアナウンスを改めて聞き、意味のまとまりごとに区切って発音している個所を確認する。</p> <p>⑧下の2行の長い文を、意味のまとまりごとの区切りに注意して音読する。</p>	<p>③聞き取りは複数回行う (⑤も同じ)。</p>
後日		リスニングテスト	

Book 3 pp.46-47 Project 1 有名人にインタビューしよう 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	46 1	<p>●生徒から先生へのインタビューを聞いて要点を捉える。</p> <p>①教科書を閉じたままインタビューの対話を聞いて、聞き取った語句や要点をメモする。</p> <p>②聞き取った内容をペアで確認し、クラスで共有する。</p> <p>③教科書を開いて質問の内容を読んで理解し、再度インタビューを聞いてわかったことをメモする。</p> <p>④インタビューの内容について、クラス全体で理解度を確認する。</p> <p>⑤次回までに自分がインタビューをしたい有名人や歴史上の人物を選んで調べておく。</p> <p>p.121 Word Box 5 有名人・歴史上の人物も参照。</p>	<p>①複数回聞く。</p> <p>③聞き取った内容をペアで確認してクラスで共有した後にも聞くと、より明確に聞き取ることができる。</p>
③	47 2 1	<p>●有名人や歴史上の人物について事実を整理し、簡単な語句や文を用いてインタビューの質問や想定される返答の短い文章を書く。</p> <p>①Tool Box の表現を全体で確認する。</p> <p>②2①自分が選んだ有名人や歴史上の人物に尋ねたいことを書き出し、質問文を作る。</p> <p>③作った質問文をペアで尋ね合い、自分が選んだ人物だったらどのように答えるかを想像しながら、調べてきた事実を基に、質問への返答を書く。</p> <p>④出来上がったインタビューの原稿をペアで読み合い、確認する。</p>	<p>②Tool Box の質問文を参考にする。</p>
3	47 2 2③	<p>●有名人や歴史上の人物へのインタビューを、発表するときのポイントに気をつけながら話す。</p> <p>①2②ペアになり、完成したインタビュー原稿を発表する。</p> <p>②2③発表を聞いたあとで、発表者に質問をしたり、感想を伝えたりする。</p> <p>③ペアをかえて発表し、質問をしたり感想を伝えたりする。</p>	<p>①発表するときのポイントを確認する。</p> <p>③ペアは何回かかえて複数回発表できる機会を持つ。回数を経るたびに原稿を読まずに発表できるようにする。</p>
後日		<p>パフォーマンステスト</p> <p>・友だちあるいは教師とインタビューの原稿を発表する。英語の知識や技能と、発表するときのポイントで評価する。</p>	

時	Part ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	扉 49 Part 1 50-51	●扉の写真から必要な情報を読み取り, 事実や考えたことなどを伝え合う。 ①本文を読む前に質問に答えながら既知の事実や知識を整理し, 課の目標を確認する。 ●make+人+形容詞を用いた文の構造を理解し, 本文の概要や要点を捉える。 ②Target 10 の make+人+形容詞を用いた文の意味や働きを理解する。 ③Words の新出語句を確認し, 本文の概要や要点を捉え, 適切な発音で本文を音読する。 ④Listen の活動をし, 答えとその答えを選んだ理由を全体で確認する。	①教科書の質問以外についても尋ね合う。 ③Notes のベビーカーを参照。
2	Part 1 50-51	●make+人+形容詞を用いた文を使って, 表現したり伝え合ったりする。 ①新出語句を確認し, 本文で make+人+形容詞を復習し, 本文の概要や要点を確認する。 ②Practice をペアで行い, 絵の内容が自分をどのような気持ちにさせるかを話す。 ③Use の①をペアで行い, ②で①で言ったことを, 情報を加えて書きましょう。	③Tool Box の語句を参考にする。
3	Part 2 52-53	●want+人+to+動詞の原形を用いた文の構造を理解し, 本文の概要や要点を捉える。 ①Target 11 の want+人+to+動詞の原形を用いた文の意味や働きを理解する。 ②Words の新出語句を確認し, 本文の概要や要点を捉え, 適切な発音で本文を音読する。 ③Listen の活動をし, 答えとその答えを選んだ理由を全体で確認する。	②Notes の補助犬を参照。
4	Part 2 52-53	●want+人+to+動詞の原形を用いた文を使って, 表現したり伝え合ったりする。 ①新出語句を確認し, 本文で want+人+to+動詞の原形を復習し, 本文の概要や要点を確認する。 ②Practice をペアで行い, 絵の人が望んでいることを言う。 ③Use の①をペアで行い, ②で①で言ったことを, 情報を加えて書く。	
5	Part 3 54-55	●help+人+動詞の原形を用いた文の構造を理解し, 本文の概要や要点を捉える。 ①Target 12 の help+人+動詞の原形を用いた文の意味や働きを理解する。 ②Words の新出語句を確認し, 本文の概要や要点を捉え, 適切な発音で本文を音読する。 ③Listen の活動をし, 答えとその答えを選んだ理由を全体で確認する。	②Notes の「トイレ」を表す英語を参照。
6	Part 3 54-55	●help+人+動詞の原形を用いた文を使って, 表現したり伝え合ったりする。 ①新出語句を確認し, 本文で help+人+動詞の原形を復習し, 本文の概要や要点を確認する。 ②Practice をペアで行い, 各絵でケンが手伝ったことを言う。 ③Use の①をペアで行い, ②で①で言ったことを, 情報を加えて書く。	
7	RT 56-57	●点字ブロックについての文章を読んで, 要点や概要を捉える。 ①本文のタイトルから要点を予想し, 本文を読んで確認する。 ②Words の新出語句を確認し, 各段落にタイトルをつけて要点を捉える。 ③概要を捉えるために, 本文内容を表にまとめたり, マッピングを作成したりする。	③本文内容をまとめたものを要約する際に役立てる。
8	RT 56-57	●点字ブロックについての文章の概要を確認し, 障害を持つ人々を助ける方法について話す。 ①新出語句を確認して本文を読み, Understanding 1 と 2 を行って要点と概要を復習する。 ②内容を整理した表などを使い, 本文を要約して伝え合う。 ③Understanding 3 で, 障害を持つ人々を助ける方法について知識や事実を整理し, 簡単な語句や文を用いて複数のペアで話す。	③ペアの相手を複数回変えることで話す内容の完成度が高くなるように工夫したい。
9	EY 58	●すべての人にとって使いやすい道具, 施設について紹介する。 ①Step 1 エミリーによる使いやすい道具の紹介を聞いて, 要点と概要を捉える。 ②Step 2 すべての人にとって使いやすい道具, 施設について, 特徴を整理し, 書く。 ③Step 3 書いたことを複数のペアで紹介し, 質問を受けてそれに答える。	②Tool Box の語句を参照。
後日		パフォーマンステスト: ・本文あるいは RT の文章の内容を要約して発表する。 ・すべての人にとって使いやすい道具, 施設を紹介するやり取りを教師あるいは友達ちと行う。 ペーパーテスト: ・Target 10-12 を用いた文の構造の理解を基に, 初見の文章を読み要点や概要を捉える。 ・Target 10-12 を用いた文の構造の理解を基に, すべての人にとって使いやすい道具, 施設について詳しく説明する文章を書く。	・パフォーマンステストは, いくつかのユニットで学習したテーマをあらかじめ示しておき, そのうちの 1 つを学期に一度実施する。

Book 3 p.60 Target のまとめ ② 間接疑問文／疑問詞＋不定詞 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	60	<p>●間接疑問文とそれを使った表現, 疑問詞＋不定詞とそれを使った表現について理解し, 有名人について知っているかどうかについて, 簡単な語句や文を用いて伝え合う。</p> <p>①解説にある間接疑問文, 疑問詞＋不定詞を, 例文を使って確認する。Unit 3 に戻って間接疑問文(know where～), 間接疑問文(tell me who～), 疑問詞＋不定詞を使った表現を探して文の構造と意味を確認する。</p> <p>②Let's try の例をペアで読み, 表にある表現が会話中でどのように機能しているか確認する。</p> <p>③Let's try の例を参考に, 有名人について知っているかどうかについて複数のペアで会話する。</p>	<p>②文脈の中で機能を確認するようにする。</p> <p>③ペアは何回かかえて複数回会話できる機会を持つ。回数を経るうちに何も見ずに, スムーズに会話できるようにする。</p>
後日		ペーパーテスト	

Book 3 p.61 Target のまとめ ③ ささまざまな文の形 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	61	<p>●さまざまな文の形とそれを使った表現について理解し, 自分の好きな人やものを, 情報を加えて紹介する際に, 簡単な語句や文を用いて話す。</p> <p>①解説にある S+V+O+形容詞, S+V+O+不定詞, S+V+O+動詞の原形を, 例文を使って確認する。Unit 4 に戻って S+V+O+形容詞, S+V+O+不定詞, S+V+O+動詞の原形を使った表現を探して文の構造と意味を確認する。</p> <p>②Let's try の例をペアで読み, 表にある表現が紹介文の中でどのように機能しているか確認する。</p> <p>③Let's try の例を参考にペアになり, 自分の好きな人やものを, 情報を加えて複数のペアで紹介する。</p>	<p>②文脈の中で機能を確認するようにする。</p> <p>③ペアは何回かかえて複数回紹介し合える機会を持つ。回数を経るうちに何も見ずに, スムーズに紹介できるようにする。</p>
後日		ペーパーテスト	

Book 3 p.62 Let's Talk 4 電話 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	62	<p>●電話の場面で、簡単な語句や文を用いて即興で伝言を頼んだり、それを受けたりする。</p> <p>①本文を見ないでモデル対話を聞き、聞き取った要点と場面の概要を確認する。</p> <p>②本文を読んで聞き取った内容と比較して確認する。</p> <p>③新出語句と重要表現の意味や働きを確認した後、モデル対話を聞きながら本文を読む。</p> <p>④Step 1 発音やイントネーションなどに気をつけながらモデル対話を練習し、ペアになって対話をする。</p> <p>⑤ペアになり、モデル対話を参考にして、伝言内容を Tool Box から選び、対話をする。伝言内容を自由に考えて即興で頼んだり、それを受けたりできるようにしたい。</p>	<p>①複数回聞き、友だちと聞き取った語句や文を共有してクラスで確認する。</p> <p>④ペアをかえて複数回練習する。</p> <p>⑤ペアを複数回かえて伝言内容も変えて対話する。</p>
後日		<p>パフォーマンステスト</p> <p>・初見の伝言内容で、教師あるいは友だちと即興で対話をする。</p>	<p>・学期中に学習したいくつかの Let's Talk のテーマをあらかじめ示しておき、そのうち任意の1つを学期末に行う。</p>

時	Part ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	扉 63 Part 1 64-65	●扉の写真から必要な情報を読み取り, 事実や考えたことなどを伝え合う。 ①本文を読む前に質問に答えながら既知の事実や知識を整理し, 課の目標を確認する。 ●関係代名詞 who(主格)を用いた文の構造を理解し, 本文の概要や要点を捉える。 ②Target 13 の関係代名詞 who を用いた文の意味や働きを理解する。 ③Words の新出語句を確認し, 本文の概要や要点を捉え, 適切な発音で本文を音読する。 ④Listen の活動をし, 答えとその答えを選んだ理由を全体で確認する。	①教科書の質問以外についても尋ね合う。 ③Notes のアンネとユダヤ人迫害を参照。
2	Part 1 64-65	●関係代名詞 who(主格)を用いた文を使って, 表現したり伝え合ったりする。 ①新出語句を確認し, 本文で関係代名詞を復習し, 本文の概要や要点を確認する。 ②Practice をペアで行い, 写真の人を説明する。 ③Use の①をペアで行い, ②で①で言ったことを, 情報を加えて書く。	②写真の人物の名前をスムーズ発音できるように練習する。
3	Part 2 66-67	●関係代名詞 which/that(主格)を用いた文の構造を理解し, 本文の概要や要点を捉える。 ①Target 14 の関係代名詞 that/which を用いた文の意味や働きを理解する。 ②Words の新出語句を確認し, 本文の概要や要点を捉え, 適切な発音で本文を音読する。 ③Listen の活動をし, 答えとその答えを選んだ理由を全体で確認する。	②Notes のステイブジョブズを参照。
4	Part 2 66-67	●関係代名詞 that/which(主格)を用いた文を使って, 表現したり伝え合ったりする。 ①新出語句を確認し, 本文で関係代名詞を復習し, 本文の概要や要点を確認する。 ②Practice をペアで行い, 絵のものに説明を加えて言う。 ③Use の①をペアで行い, ②で①で出したクイズを書く。	
5	Part 3 68-69	●関係代名詞 that/which(目的格)を用いた文の構造を理解し, 本文の概要や要点を捉える。 ①Target 15 の関係代名詞 that/which(目的格)を用いた文の意味や働きを理解する。 ②Words の新出語句を確認し, 本文の概要や要点を捉え, 適切な発音で本文を音読する。 ③Listen の活動をし, 答えとその答えを選んだ理由を全体で確認する。	②Notes の安藤百福を参照。
6	Part 3 68-69	●関係代名詞 that/which(目的格)を用いた文を使って, 表現したり伝え合ったりする。 ①新出語句を確認し, 本文で関係代名詞を復習し, 本文の概要や要点を確認する。 ②Practice をペアで行い, 絵のものに説明を加えて言う。 ③Use の①をペアで行い, ②で①で言ったことを, 情報を加えて書く。	
7	RT 70-71	●歴史的な出来事についての文章を読んで, 要点や概要を捉える。 ①本文のタイトルから要点を予想し, 本文を読んで確認する。 ②Words の新出語句を確認し, 各段落にタイトルをつけて要点を捉える。 ③概要を捉えるために, 本文内容を表にまとめたり, マッピングを作成したりする。	③本文内容をまとめたものを要約する際に役立つ。
8	RT 70-71	●歴史的な出来事についての文章の概要を確認し, その中で自分が最も興味のあるものと, その理由について話す。 ①新出語句を確認して本文読み, Understanding 1 と 2 を行って要点と概要を復習する。 ②内容を整理した表などを使い, 本文を要約して伝え合う。 ③Understanding 3 で歴史的な出来事に関する知識や事実を整理し, 自分が最も興味がある歴史的な出来事とその理由について, 簡単な語句や文を用いて複数のペアで話す。	③ペアの相手を複数回変えることで話す内容の完成度が高くなるように工夫したい。
9	EY 72	●自分の好きな有名人について説明する。 ①Step 1 アオイによる人物の説明を聞いて, 要点と概要を捉える。 ②Step 2 自分の好きな有名人について内容を整理し, 説明を書く。 ③Step 3 書いたことを複数のペアで説明し, 質問を受けてそれに答える。	②Tool Box や p.121 Word Box 5 の語句を参考にする。
後日		パフォーマンステスト: ・本文あるいは RT の文章の内容を要約して発表する。 ・自分の好きな有名人について説明するやり取りを教師あるいは友だちと行う。 ペーパーテスト: ・関係代名詞を用いた文の構造の理解を基に, 初見の文章を読み要点や概要を捉える。 ・関係代名詞を用いた文の構造の理解を基に, 自分の好きな有名人について説明する文章を書く。	・パフォーマンステストは, いくつかのユニットで学習したテーマをあらかじめ示しておき, そのうちの 1 つを学期に一度実施する。

Book 3 p.74 Let's Talk 5 どうだった？ 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	74	<p>●週明けに友だちと会った場面で、簡単な語句や文を用いて週末の出来事について感想を交え、即興で伝え合う。</p> <p>①本文を見ないでモデル対話を聞き、聞き取った要点と場面の概要を確認する。</p> <p>②本文を読んで聞き取った内容と比較して確認する。</p> <p>③新出語句と重要表現の意味や働きを確認した後、モデル対話を聞きながら本文を読む。</p> <p>④Step 1 発音やイントネーションなどに気をつけながらモデル対話を練習し、ペアになって対話をする。</p> <p>⑤Step 2 ペアになり、モデル対話を参考にして、週末や最近の出来事についての対話をする。Tool Box や p.119 Word Box 1 の表現を参考にして、自分が実際に週末や最近したことについて感想を交えて伝え合うようにしたい。</p>	<p>①複数回聞き、友だちと聞き取った語句や文を共有してクラスで確認する。</p> <p>④ペアをかえて複数回練習する。</p> <p>⑤ペアを複数回かえ、行った場所やしたこととその感想を変えて対話をする。</p>
後日		<p>パフォーマンステスト</p> <p>・週明けに友だちと会い、週末や最近の出来事について話すという設定で、教師あるいは友だちと即興の対話をする。</p>	<p>・学期中に学習したいくつかの Let's Talk のテーマをあらかじめ示しておき、そのうち任意の1つを学期末に行う。</p>

時	Part ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	扉 75 Part 1 76-77	●扉の写真から必要な情報を読み取り, 事実や考えたことなどを伝え合う。 ①本文を読む前に質問に答えながら既知の事実や知識を整理し, 課の目標を確認する。 ●現在分詞, 過去分詞を用いた文の構造を理解し, 本文の概要や要点を捉える。 ②Target 16 の現在分詞, 過去分詞を用いた文の意味や働きを理解する。 ③Words の新出語句を確認し, 本文の概要や要点を捉え, 適切な発音で本文を音読する。 ④Listen の活動をし, 答えとその答えを選んだ理由を全体で確認する。	①教科書の質問以外についても尋ね合う。
2	Part 1 76-77	●現在分詞, 過去分詞を用いた文を使って, 表現したり伝え合ったりする。 ①新出語句を確認し, 本文で現在分詞, 過去分詞を復習し, 本文の概要や要点を確認する。 ②Practice をペアで行い, 絵の中の人の説明をする。 ③Use の①をペアで行い, ②で①で言ったことを, 情報を加えて書く。	③Tool Box の語句を参考にする。
3	Part 2 78-79	●仮定法(if ~)を用いた文の構造を理解し, 本文の概要や要点を捉える。 ①Target 17 の仮定法(if ~)を用いた文の意味や働きを理解する。 ②Words の新出語句を確認し, 本文の概要や要点を捉え, 適切な発音で本文を音読する。 ③Listen の活動をし, 答えとその答えを選んだ理由を全体で確認する。	
4	Part 2 78-79	●仮定法(if ~)を用いた文を使って, 表現したり伝え合ったりする。 ①新出語句を確認し, 本文で仮定法を復習し, 本文の概要や要点を確認する。 ②Practice をペアで行い, 絵の人物が想像していることを言う。 ③Use の①をペアで行い, ②で①で言ったことを, 情報を加えて書く。	
5	Part 3 80-81	●仮定法(I wish ~)を用いた文の構造を理解し, 本文の概要や要点を捉える。 ①Target 18 の仮定法(I wish ~)を用いた文の意味や働きを理解する。 ②Words の新出語句を確認し, 本文の概要や要点を捉え, 適切な発音で本文を音読する。 ③Listen の活動をし, 答えとその答えを選んだ理由を全体で確認する。	
6	Part 3 80-81	●仮定法(I wish ~)を用いた文を使って, 表現したり伝え合ったりする。 ①新出語句を確認し, 本文で仮定法を復習し, 本文の概要や要点を確認する。 ②Practice をペアで行い, 写真の人が望んでいることを言う。 ③Use の①をペアで行い, ②で①で言ったことを, 情報を加えて書く。	
7	RT 82-83	●地域の活性化についての記事を読んで, 要点や概要を捉える。 ①本文のタイトルから要点を予想し, 本文を読んで確認する。 ②Words の新出語句を確認し, 各段落にタイトルをつけて要点を捉える。 ③概要を捉えるために, 本文内容を表にまとめたり, マッピングを作成したりする。	③本文内容をまとめたものを要約する際に役立つ。
8	RT 82-83	●地域の活性化についての記事の概要を確認し, ①新出語句を確認して本文読み, Understanding 1 と 2 を行って要点と概要を復習する。 ②内容を整理した表などを使い, 本文を要約して伝え合う。 ③地域の活性化についての記事から得た事実や知識を整理し, 横石さんや記事に登場した人々に質問したいことを, 簡単な語句や文を用いて複数のペアで話す。	③ペアの相手を複数回変えることで話す内容の完成度が高くなるように工夫したい。
9	EY 84	●自分の住む町の名所や名物について紹介する。 ①Step 1 ソラによる町の名所の紹介を聞いて, 要点と概要を捉える。 ②Step 2 自分の住む町の名所や名物について説明する内容を整理し, 書く。 ③Step 3 書いたことを複数のペアで紹介し, 質問を受けてそれに答える。	②Tool Box の表現や p.121 Word Box 6 の語句を参考にする。
後 日		パフォーマンステスト: ・本文あるいは RT の文章の内容を要約して発表する。 ・自分の住む町の名所や名物について説明するやり取りを教師あるいは友達ちと行う。 ペーパーテスト: ・現在分詞, 過去分詞, 仮定法を用いた文の構造の理解を基に, 初見の文章を読み要点や概要を捉える。 ・現在分詞, 過去分詞, 仮定法を用いた文の構造の理解を基に, 自分の住む町の名所や名物について説明する文章を書く。	・パフォーマンステストは, いくつかのユニットで学習したテーマをあらかじめ示しておき, そのうちの 1 つを学期に一度実施する。

Book 3 p.86 Target のまとめ ④ 関係代名詞／分詞による修飾 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	86	<p>●関係代名詞とそれを使った表現, 分詞による修飾とそれを使った表現について理解し, 人物当てクイズを, 簡単な語句や文を用いて出し合う。</p> <p>①表にある関係代名詞, 分詞による修飾を, 例文を使って確認する。Unit 5 と Unit 6 Part1 に戻って関係代名詞, 分詞による修飾を使った表現を探して文の構造と意味を確認する。</p> <p>②Let's try の例をペアで読み, 表にある表現が会話中でどのように機能しているか確認する。</p> <p>③Let's try の例を参考に, 人物当てクイズを複数のペアになって出し合う。</p>	<p>②文脈の中で機能を確認するようにする。</p> <p>③ペアは何回かかえて複数回会話ができる機会を持つ。回数を経るうちに何も見ずに, スムーズに会話ができるようにする。</p>
後日		ペーパーテスト	

Book 3 p.87 Target のまとめ ⑤ 仮定法 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	87	<p>●仮定法とそれを使った表現について理解し, もしもタイムマシンがあったらと仮定して, 簡単な語句や文を用いて伝え合う。</p> <p>①例にある仮定法を, 例文を使って確認する。Unit 6 に戻って仮定法を使った表現を探して文の構造と意味を確認する。</p> <p>②Let's try の例をペアで読み, 表にある表現が会話中でどのように機能しているか確認する。</p> <p>③Let's try の例を参考に, もしもタイムマシンがあったらと仮定して複数のペアで会話をする。</p>	<p>②文脈の中で機能を確認するようにする。</p> <p>③ペアは何回かかえて複数回会話ができる機会を持つ。回数を経るうちに何も見ずに, スムーズに会話ができるようにする。</p>
後日		ペーパーテスト	

Book 3 p.88 Let's Talk 6 道案内 2 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	88	<p>●旅行先で空港までの行き方を尋ねている場面で、簡単な語句や文を用いて行き方やその所要時間と料金などを尋ねたり、それに答えたりする。</p> <p>①本文を見ないでモデル対話を聞き、聞き取った要点と場面の概要を確認する。</p> <p>②本文を読んで聞き取った内容と比較して確認する。</p> <p>③新出語句と重要表現の意味や働きを確認した後、モデル対話を聞きながら本文を読む。</p> <p>④Step 1 発音やイントネーションなどに気をつけながらモデル対話を練習し、ペアになって対話をする。</p> <p>⑤Step 2 ペアになり、モデル対話を参考にして与えられた情報を見ながら、空港までの行き方やその所要時間と料金について対話をする。</p>	<p>①複数回聞き、友だちと聞き取った語句や文を共有してクラスで確認する。</p> <p>④ペアをかえて複数回練習する。</p> <p>⑤ペアを複数回変え、行き方を変えて対話をする。</p>
後日		<p>パフォーマンステスト</p> <p>・初見の情報が与えられた状況で目的地までの行き方やその所要時間と料金についての対話を、教師あるいは友だちと即興で対話をする。</p>	<p>・学期中に学習したいいくつかの Let's Talk のテーマをあらかじめ示しておき、そのうち任意の1つを学期末に行う。</p>

Book 3 p.89 Let's Listen 2 ツアーガイドの案内 指導計画

時	ページ	ねらい (●), 言語活動 (丸数字)	留意点
1	89	<p>●ツアーガイドの案内で使われる語句の意味や働きを理解し、様々な名所の特色を知るためにツアーガイドの案内を聞いて必要な情報を聞き取る。</p> <p>①words で新出語句を確認し、口頭で練習する。</p> <p>②イギリスの名所についての1から4までの説明を聞き取り、説明されている場所の写真を選ぶ。</p> <p>③聞き取った情報をペアやグループで確認し、その後もう一度聞き取る。</p> <p>④聞き取るポイントを変えてもう一度聞き、設立された年やオープンした年を書く。</p> <p>⑤聞き取った情報をペアやグループで確認し、その後もう一度聞き取る。</p> <p>●重要な情報を表す語に強勢が置かれることを意識して文を音読する。</p> <p>⑥発音コーナー②で、重要な情報を表す語句はほかよりも強く発音することについて確認し、音読する。</p> <p>⑦ツアーガイドの名所の説明を改めて聞き取り、強く発音されている語句を確認する。</p>	<p>③聞き取りは複数回行う(⑤も同じ)。</p>
後日		リスニングテスト	

Book 3 pp.90-91 Project 2 日本の伝統行事を紹介しよう 指導計画

時	ページ	ねらい(●), 言語活動(丸数字)	留意点
1	90 1	<p>●日本文化を紹介するウェブサイトの記事を読んで、要点を捉える。</p> <p>①日本文化を紹介する記事を読んで、どの行事についてのことが確認する。</p> <p>②語句の意味を確認する。</p> <p>③再度記事を読み、行事名、開催時期、目的、何をするかなどの要点ごとに分かったことをメモする。その後、クラス全体で内容の理解度について確認する。</p> <p>④p.91 Tool Box の日本の年中行事についてクラスで共有し、次回までに紹介したい行事を1つ選んでおく。</p>	③記事についてのそれぞれの思い出について共有し、記事に書くべきことを想像する。
2	90 2 1	<p>●日本の伝統行事を選び、情報を整理し、簡単な語句や文を用いて記事を書く。</p> <p>①Tool Box の祝祭日や年中行事の英語名と発音を確認する。</p> <p>②2●紹介したい伝統行事を1つ選び、行事名、開催時期、目的、何をするかなどの要点ごとに説明を書く。</p> <p>③書いた説明を整理し、ウェブサイトのように記事にまとめる。</p>	③タイトルのつけ方や文字の大きさ、説明文の文字の大きさなどについても工夫する。
3	90 2 2	<p>●友だちが書いた記事を読んで、要点を捉え、感想を述べたり、改善のためのアドバイスをしたりする。</p> <p>①2●ペアで記事を交換して読み合い、感想を言ったりアドバイスをしたりする。</p> <p>②アドバイスを基に必要に応じて記事を修正する。</p> <p>③複数回ペアをかえて読み合い、感想を言ったりアドバイスをしたりする。</p> <p>④クラスで記事を発表する。</p>	<p>①友だちと交換して読み合うときは、行事名を隠して当て合う活動をしてよい。</p> <p>③この活動によって紹介文の完成度を高めたい。</p>
後日		<p>ペーパーテスト</p> <p>・自分が書いた記事や任意の行事について、後日説明する記事を書く。</p>	

Book 3 pp.92-93 Further Study ① ディスカッションをしよう 指導計画

時	Part ページ	ねらい(●), 言語活動(丸数字)	留意点
1	92	<p>●制服は必要かどうかについての話し合うグループディスカッションでの対話を読んで、要点と概要を捉える。</p> <p>①モデル対話を読み、読み取った要点を書きとる。まず、参加者4名それぞれが制服は必要か必要ないかのどちらかを指示しているかを「確認しよう」の表にまとめる。ペアで確認する。</p> <p>②新出語句を確認し、話し合いで使えるように練習する。</p> <p>③もう一度モデル対話を読み、参加者4名の意見の理由を読み取り「確認しよう」の表にまとめる。ペアやクラスで確認する。</p>	③モデル対話を読みながら、話し合いのために自分の意見とその理由を考えておく。
2	93 Step 1	<p>●制服は必要か、必要ないかの立場を決め、その理由を簡単な語句や文を用いて書く。</p> <p>①制服は必要か、必要ないかについての意見の発表の仕方を p.92 のモデル対話から探し、線を引く。モデル対話の例にしたがって自分の意見を書く。</p> <p>②新出語句を確認し、話し合いで使えるように練習する。</p> <p>③自分の立場と反対の意見の理由も書き出し、表にまとめる。</p>	①Tool Box の表現を参考にしながら意見とその理由を書く。
3	93 Step 2	<p>●制服について、グループになって簡単な語句や文を用いて意見や理由を伝え合う。</p> <p>①枠の中のディスカッションをするときに使う表現を確認し、練習する。</p> <p>②グループを作り、司会を決めて制服について話し合う。</p> <p>③グループを複数回入れかえて、ほかの友だちとも話し合う。ディスカッションの前後で賛成か反対か数を取り、ディスカッション後にどのように変化したか見てもよい。</p>	②話し合いを進めながら良いと思った意見や表現はメモし、次の話し合いで使えるようにする。
後日		<p>パフォーマンステスト</p> <p>・制服あるいは初見のほかのテーマに関して、友達あるいは教師と話し合いを行い、表現の正確さや適切さ、意見の表現方法について評価する。</p>	

Book 3 pp.94-95 Further Study ② 中学校生活の思い出を書こう 指導計画

時	Part ページ	ねらい(●), 言語活動(丸数字)	留意点
1	94	<p>●中学校の思い出について一番心に残っていることについて読み, 要点と概要を捉える。</p> <p>①モデル作文を読み, 何の思い出について書かれているか概要を読み取る。ペアで確認する。</p> <p>②新出語句を確認する。</p> <p>③もう一度モデル作文を読み, 読み取った要点を書きとる。思い出の内容を「確認しよう」の表にまとめる。ペアやクラスで確認する。</p>	③次回までに自分の思い出とエピソードを考えてくる。
2	95 Step 1	<p>●自分にとって一番の思い出を決め, エピソードや感想について簡単な語句や文を用いて情報を整理する。</p> <p>①Tool Box の学校行事を確認しながら, どの思い出について書くか決める。</p> <p>②新出語句を確認し, 練習する。</p> <p>③思い出の書き方について, エピソードや感想の部分を p.94 のモデル作文から探し, 線を引く。自分の思い出, エピソード, 感想を書き出し, 表にまとめる。</p>	①Tool Box にない学校行事がある場合はその英語表記を指示する。
3	95 Step 2 Step 3	<p>●自分の思い出について簡単な語句や文を用いて書き, 伝え合う。</p> <p>①様々な学校行事に関する語句を確認し, 練習する。</p> <p>②Step 2 表にまとめたことをもとに, 思い出の文章を書き, タイトルをつける。</p> <p>③Step 3 中学校生活の思い出についてグループで伝え合う。友だちの思い出について尋ねたいことを質問しあう。</p> <p>④時間があればグループを複数回入れかえて, ほかの友だちと伝え合う。友だちの思い出について尋ねたいことを質問しあう。</p>	③伝え合いながら良いと思った思い出や表現はメモし, 次の話し合いで使えるようにする。
後日		<p>ペーパーテスト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校の思い出について, 2 番目に心に残っていることについて文章を書く。 ・中学校の思い出について, 「友だちと・・・」「先生と・・・」「授業中に・・・」などテーマを設けて心に残っていることについて文章を書く。 	・ライティングのテストでは, 制限時間, 書くべき分量, 辞書の持ち込みの可否などをあらかじめ示しておく。

Book 3 pp.96-99 Let's Read ① The Last Leaf 指導計画

時	Part ページ	ねらい(●), 言語活動(丸数字)	留意点
1	96-99	<p>●病気のジョンジーと最後のツタの葉について、簡単な語句や文で書かれた物語の概要を捉える。</p> <p>①タイトルや解説文から物語の内容を予想し、ジョンジーの悩みや希望を考え、友だちやクラスで伝え合う。</p> <p>②Words の新出語句を参考にしながら本文を読み、物語に出てくる「時」の表現に着目しながら出来事を時系列に表にまとめる。</p> <p>③登場人物の名前や数や関係性、発言内容などを書き出し、マッピングを作成する。</p>	<p>・当時の場所や風景の写真や映像、時代背景や物価、社会問題などの事実があると物語を想像しやすい。</p>
2	96-97	<p>●病気のジョンジーと最後のツタの葉についての物語前半の要点を捉える。</p> <p>①Words の新出語句を参考にしながら本文を読み、Q1, Q2 の問いに答える。ペアやクラスで確認する。</p> <p>②物語の進行に重要な部分やセリフに下線を引き、各ページ2~3文であらすじを書く。</p> <p>③複数のペアやクラスで書いたあらすじを読み合う。</p>	<p>②あらすじは書店のポップ、本の帯紙、キャッチコピーなど具体的な目的を設定すると作りやすい。</p>
3	98-99	<p>●病気のジョンジーへのバーマンの行いについて物語後半の要点を捉える。</p> <p>①Words の新出語句を参考にしながら本文を読み、Q3, Q4 の問いに答える。ペアやクラスで確認する。</p> <p>②物語の進行に重要な部分やセリフに下線を引き、各ページ2~3文であらすじを書く。</p> <p>③複数のペアやクラスで書いたあらすじを読み合う。</p>	<p>②あらすじは書店のポップ、本の帯紙、キャッチコピーなど具体的な目的を想定すると作りやすい。</p>
4	96-99 Think	<p>●バーマンの行いについて、自分の感想を簡単な語句や文を用いて伝え合う。</p> <p>①Words の新出語句を参考にしながら物語の概要を確認し、各ページの Q を使って要点の理解を確認する。</p> <p>②Think の問いに対する自分の意見とその理由を整理してまとめる。</p> <p>③複数のペアやクラスで意見や理由を伝え合う。</p>	<p>①自分が教師だったらという視点で各ページから問いを作り、友だちと尋ね合う活動を行ってもよい。</p>
後日		<p>パフォーマンステスト</p> <p>・物語のあらすじを伝え、バーマンの行いについての感想を教師に伝える。</p> <p>ペーパーテスト</p> <p>・物語の任意の時点のジョンジーからバーマンへの手紙、バーマンからジョンジーへの手紙を想像して書く。</p>	

Book 3 pp.100-104 Let's Read ② Origami Ambassador 指導計画

時	Part ページ	ねらい(●), 言語活動(丸数字)	留意点
1	100-104	<p>●折り紙大使加瀬さんについて、簡単な語句や文で書かれた話の概要を捉える。</p> <p>①タイトルや p.100 と 101 の Notes から物語の内容を予想し、加瀬さんの境遇や想いを考え、友だちやクラスで伝え合う。</p> <p>②Words の新出語句を参考にしながら本文を読み、話に出てくる「時」の表現に着目しながら出来事を時系列に表にまとめる。</p> <p>③加瀬さんの境遇の変化、行動などを書き出し、マッピングを作成する。</p>	<p>・場所や風景の写真や映像があると話を想像しやすい。</p>
2	100-101	<p>●加瀬さんと折り紙の出会いについて、話の前半の要点を捉える。</p> <p>①Words の新出語句を参考にしながら本文を読み、Q1, Q2 の問いに答える。ペアやクラスで確認する。</p> <p>②話の進行に重要な部分や出来事に下線を引き、各ページ 2~3 文であらすじを書く。</p> <p>③複数のペアやクラスで書いたあらすじを読み合う。</p>	<p>②あらすじは書店のポップ、本の帯紙、キャッチコピーなど具体的な目的を設定すると作りやすい。</p>
3	102-103	<p>●加瀬さんの行いについて、話の後半の要点を捉える。</p> <p>①Words の新出語句を参考にしながら本文を読み、Q3, Q4 の問いに答える。ペアやクラスで確認する。</p> <p>②話の進行に重要な部分や出来事に下線を引き、各ページ 2~3 文であらすじを書く。</p> <p>③複数のペアやクラスで書いたあらすじを読み合う。</p>	<p>②あらすじは書店のポップ、本の帯紙、キャッチコピーなど具体的な目的を想定すると作りやすい。</p>
4	104, 100-104 Think	<p>●加瀬さんの行いについて、自分の意見を簡単な語句や文を用いて伝え合う。</p> <p>①Words の新出語句を参考にしながら本文を読み、Q5 の問いに答え、ペアやクラスで確認する。</p> <p>②話の進行に重要な部分や出来事に下線を引き、2~3 文であらすじを書く。</p> <p>③複数のペアやクラスで書いたあらすじを読み合う。</p> <p>④Words の新出語句を確認しながら pp.100-104 の本文を読み、話の概要を確認し、各ページの Q を使って要点の理解を確認する。</p> <p>⑤Think の問いに対する自分の答えや意見とその理由を整理してまとめる。</p> <p>⑥複数のペアやクラスで意見や理由を伝え合う。</p>	<p>・自分が教師だったらという視点で各ページから問いを作り、友だちと尋ね合う活動を行ってもよい。</p>
後日		<p>パフォーマンステスト</p> <p>・話のあらすじを伝え、加瀬さんの行いについての意見を教師に伝える。</p> <p>ペーパーテスト</p> <p>・話の任意の時点の加瀬さんの日記を、子どもたちを想像して書く。</p>	